



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 白銅株式会社

上場取引所 東

コード番号 7637 URL <https://www.hakudo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 角田 浩司

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 關濱 亮

TEL 03-6212-2811

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日

配当支払開始予定日 2024年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	57,253	7.1	2,523	33.2	2,847	28.6	1,916	30.0
2023年3月期	61,602	11.1	3,777	11.2	3,988	8.8	2,737	7.6

(注) 包括利益 2024年3月期 2,227百万円 (20.3%) 2023年3月期 2,793百万円 (11.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	168.99		8.8	6.7	4.4
2023年3月期	241.37		13.3	9.4	6.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	42,015	22,481	53.5	1,982.14
2023年3月期	43,149	21,229	49.1	1,869.66

(参考) 自己資本 2024年3月期 22,481百万円 2023年3月期 21,205百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,527	1,612	1,328	5,700
2023年3月期	321	1,552	1,416	6,038

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		58.00		51.00	109.00	1,236	45.2	6.0
2024年3月期		35.00		45.00	80.00	907	47.3	4.2
2025年3月期(予想)		40.00		45.00	85.00		45.0	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,800	7.3	1,400	14.7	1,500	5.7	1,000	1.5	88.17
通期	64,100	12.0	3,060	21.3	3,200	12.4	2,140	11.7	188.68

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	11,343,300 株	2023年3月期	11,343,300 株
期末自己株式数	2024年3月期	1,515 株	2023年3月期	1,515 株
期中平均株式数	2024年3月期	11,341,785 株	2023年3月期	11,341,785 株

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	49,629	15.1	2,625	30.4	2,802	29.2	1,876	31.5
2023年3月期	58,449	11.4	3,772	7.2	3,958	4.9	2,739	1.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	165.43	
2023年3月期	241.51	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2024年3月期	39,874		21,607		54.2	1,905.16		
2023年3月期	40,881		20,596		50.4	1,816.00		

(参考) 自己資本 2024年3月期 21,607百万円 2023年3月期 20,596百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	26,100	4.5	1,400	4.5	930	2.7	82.00	
通期	54,400	9.6	3,000	7.1	2,010	7.1	177.22	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計方針の変更)	14
(表示方法の変更)	14
(追加情報)	14
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	20
4. その他	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 売上高

売上高は、前連結会計年度比7.1%減少し、572億5千3百万円となりました。主な減少要因は、商品単価の上昇があったものの、半導体市況の減速により半導体製造装置業界向けの販売量が低下したほか、景気の先行き不透明感などから工作機械向けを中心に各種設備投資関連の需要減少およびOA機器業界向けの販売量が減少したことによるものです。

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費やインバウンド需要などの復調を背景に緩やかな回復基調にあるものの、長期化する地政学的リスクを背景とする原材料・エネルギー価格の高止まりや、欧米を中心とした金融引き締め政策による景気後退もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループ業績に影響が大きい半導体製造装置業界については、中長期的にはIoTやDX、生成AI市場の拡大、電気自動車の推進などによる半導体需要の拡大が予想されているものの、足元ではスマートフォンやパソコンなどのモバイル機器、サーバー等のIT機器向けの需要減速に伴った半導体メーカーの在庫調整や生産調整局面が依然続いていることから、装置需要についても引き続き低調に推移しております。

その他、航空・宇宙業界については、民間機需要の回復、防衛関連を中心に官需向けも好調に推移している一方で、工作機械業界については世界的なインフレや高金利による景気減速の懸念などにより設備投資が先延ばしにされる傾向から、需要回復が遅延しております。

このような状況のなか、三重県伊賀市に新拠点（伊賀倉庫）を設置し、加工サービスの強化を図るとともに、成長領域として捉えている航空・宇宙業界および自動車業界を中心に新規顧客の開拓に積極的に取り組んだほか、休眠顧客の再稼働、図面加工品や環境に配慮したエコシリーズの新規商品導入や拡販等に注力いたしました。

また、24時間365日見積り・注文可能なWEBサイト「白銅ネットサービス」においては、ユーザー登録不要で見積りサービスが利用可能となり、法人のみならず個人ユーザーにも利用窓口を拡大いたしました。また、WEBサイトから金属3Dプリンター造形品および図面加工の即時見積り・注文を可能にしたほか、3DCADファイルのアップロードにより即時に自動で材料の大きさを計算する材料取りアシスト機能を追加するなど「白銅ネットサービス」の機能向上を図りました。同時に、取扱アイテム数を2023年3月末の50,900アイテムから2024年3月末には84,900アイテムへ拡充するなど利便性の更なる向上に努めました。

さらに前連結会計年度で子会社化したWest Coast Aluminum & Stainless, LLCにおけるアメリカ合衆国での新規顧客開拓や新規事業の準備など、新たな海外事業の拡大にも積極的に取り組んでまいりました。

連結子会社の状況につきましては、上海白銅精密材料有限公司は中国国内の景気減速および輸出の需要低迷により、また株式会社AQRは半導体製造装置業界の継続的な低迷の影響等により、両社の売上高は前連結会計年度を下回りました。一方でHakudo(Thailand)Co., Ltd.の売上高は、タイにおける自動車業界の回復や新規顧客の拡大を主因に前連結会計年度を上回って好調に推移しております。

以上、中期経営計画に基づく顧客満足度の向上および事業領域拡大等の施策を着実に実行いたしましたが、半導体市況の低迷の継続等が大きく影響したため、売上高は、前連結会計年度比で減少しました。

② 営業利益

営業利益は、前連結会計年度比33.2%減少し、25億2千3百万円となりました。

営業利益の減少要因は、半導体製造装置業界の低迷等による販売量の減少ならびに運賃や電気料金をはじめとする各種コストの上昇、原材料市況の影響による棚卸資産影響額差益の減少などです。なお、前連結会計年度の棚卸資産影響額は5億5百万円の差益でしたが、当連結会計年度の棚卸資産影響額は1億5百万円の差益となり、3億9千9百万円の減少となりました。

棚卸資産影響額を除いた営業利益は、前連結会計年度比で26.1%減少し、24億1千7百万円となりました。

③ 経常利益

経常利益は、ベトナムの出資会社であるOristar Corporationからの配当金9千7百万円、Hakudo USA Inc.の円建て親子間借入金の為替差益4千6百万円、米国孫会社であるWest Coast Aluminum & Stainless, LLCの債務免除益7千7百万円などの営業外収益の計上があったものの、営業利益の減少により前連結会計年度比28.6%減少し、28億4千7百万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度比30.0%減少し、19億1千6百万円となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりとなります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

セグメント	売上高	営業利益 又は 営業損失(△)	経常利益 又は 経常損失(△)	親会社株主に帰属する 当期純利益 又は 親会社株主に帰属する 当期純損失(△)
日本	49,900百万円	2,627百万円	2,814百万円	1,885百万円
北米	4,586百万円	△ 205百万円	△ 97百万円	△ 71百万円
中国	1,360百万円	△ 39百万円	△ 9百万円	△ 11百万円
その他	1,405百万円	141百万円	141百万円	114百万円

④ 当社を取り巻く環境

原材料市況は、電気銅建値がトン当たり2023年3月末の123万円から2024年3月末には137万円に上昇、また、アルミニウム地金(日本経済新聞月別平均値)はトン当たり2023年3月末の36万9千円から2024年3月末には40万円に上昇しました。一方でステンレス鋼板(鉄鋼新聞月別中心値)はトン当たり2023年3月末の68万円から2024年3月末には60万円に下落しました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、420億1千5百万円と、対前連結会計年度末比で11億3千3百万円減少しました。

流動資産は、321億2千8百万円と、対前連結会計年度末比で17億1百万円減少しました。減少額内訳は、受取手形及び売掛金9億3千5百万円、商品及び製品3億9千7百万円、現金及び預金3億3千7百万円、流動資産その他1億6千6百万円等です。増加額内訳は、電子記録債権1億5千3百万円です。

固定資産は、98億8千7百万円と、対前連結会計年度末比で5億6千7百万円増加しました。増加額内訳は、有形固定資産4億3百万円、投資その他の資産1億5千5百万円等です。

(負債)

負債合計は、195億3千4百万円と、対前連結会計年度末比で23億8千5百万円減少しました。

流動負債は、194億2千万円と、対前連結会計年度末比で23億4千8百万円減少しました。減少額内訳は、電子記録債務15億5千万円、West Coast Aluminum & Stainless, LLCが借入をしていた1年内返済予定の長期借入金3億5千万円、支払手形及び買掛金3億2千2百万円、未払法人税等2億5千5百万円、賞与引当金1億1百万円等です。増加額内訳は、流動負債その他2億8千5百万円等です。

固定負債は、1億1千4百万円と、対前連結会計年度末比で微減となりました。

(純資産)

純資産は、224億8千1百万円と、対前連結会計年度末比で12億5千1百万円増加しました。増加額内訳は、利益剰余金9億4千1百万円、為替換算調整勘定2億2千3百万円、Oristar Corporation等の投資有価証券時価評価による含み益であるその他有価証券評価差額金1億1千1百万円等です。

自己資本比率は、前連結会計年度末の49.1%から53.5%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)残高は、前連結会計年度末に比べ、3億3千7百万円減少し、57億円となりました。その内訳は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、25億2千7百万円の資金の増加(前年同期は3億2千1百万円の資金の増加)となりました。

増加額内訳は、税金等調整前当期純利益28億4千7百万円、減価償却費10億4千8百万円、売上債権の減少8億6千1百万円、棚卸資産の減少4億9千9百万円、その他の流動負債の増加3億9千万円、営業活動によるキャッシュ・フローそ

の他1億4千3百万円等です。減少額内訳は、仕入債務の減少19億3千8百万円、法人税等の支払額11億5千3百万円、賞与引当金の減少1億2百万円等です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、16億1千2百万円の資金の減少(前年同期は15億5千2百万円の資金の減少)となりました。

減少額内訳は、有形固定資産の取得による支出13億3千8百万円、無形固定資産の取得による支出2億1千万円等です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、13億2千8百万円の資金の減少(前年同期は14億1千6百万円の資金の減少)となりました。

減少額内訳は、配当金の支払9億7千4百万円、長期借入金の返済による支出3億7千2百万円です。

当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	53.3	54.0	47.5	49.1	53.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	45.5	61.0	70.1	68.8	68.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	1.1	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	759.7	—	—	—	454.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としておりますが、キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）は、2020年3月期～2022年3月期および2024年3月期において、利子を支払っている負債がないため、記載が「—」になっております。インタレスト・カバレッジ・レシオは、2021年3月期～2023年3月期においては、利子の支払いがないため、記載が「—」になっております。

※キャッシュ・フローおよび利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」および「利息の支払額」を用いております。

(4) 今後の見通し

地政学リスクの長期化による資源・エネルギー価格の高騰や、円安に伴う物価の上昇、欧米諸国を中心とした金融引き締め政策解除の遅れによる景気の下振れ懸念やリスク回避傾向の高まりもあり、事業環境の先行き不透明感が高まっております。

当社グループ業績に影響が大きい半導体製造装置業界においては、長期的にはIoTやDX、生成AI、電気自動車の市場の拡大などによる半導体需要の拡大が想定されておりますが、足元では依然として調整局面が続いており、本格的な回復は、翌連結会計年度後半以降となることが見込まれます。

その他、工作機械業界においても輸出向けを中心に依然として需要は低迷しておりますが、航空機業界については、民間機需要の回復、防衛関連を中心に官需向けも好調に推移するものと想定されます。

以上の点も織り込み、翌連結会計年度の業績見通しは、売上高は641億円（当連結会計年度比12.0%増）、営業利益は30億6千万円（当連結会計年度比21.3%増）、経常利益は32億円（当連結会計年度比12.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は21億4千万円（当連結会計年度比11.7%増）を予想しております。また、原材料市況の予測は困難であるため、棚卸資産影響額は第1四半期連結累計期間までの予想を織り込んでおりますが、第2四半期以降はその影響を織り込んでおりません。なお、原材料市況は足元では上昇傾向で推移しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、財務体質の強化と業績に裏付けられた成果の配分を実施することを基本方針としております。

2024年2月9日開催の取締役会において、更なる株主還元強化のため配当方針を変更し、原則、通期の配当性向45%または年間配当1株当たり80円のいずれか高い方を配当することといたしました。

この配当方針に基づき、当事業年度の期末配当金につきましては、2024年5月10日開催の取締役会において1株当たり45円と決議しております。すでに実施済みの中間配当金1株当たり35円と合わせまして、年間配当金は1株当たり80円となります。

なお、次期の配当金は1株につき中間配当金40円、期末配当金45円、合計85円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,038,399	5,700,664
受取手形及び売掛金	12,592,427	11,656,653
電子記録債権	4,242,809	4,396,107
商品及び製品	10,588,205	10,190,209
原材料及び貯蔵品	43,735	31,364
その他	347,652	181,242
貸倒引当金	△23,552	△28,215
流動資産合計	33,829,677	32,128,026
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,809,571	7,862,657
減価償却累計額	△6,280,081	△6,441,375
建物及び構築物(純額)	1,529,489	1,421,281
機械装置及び運搬具	8,253,044	9,192,659
減価償却累計額	△5,674,894	△6,172,473
機械装置及び運搬具(純額)	2,578,150	3,020,185
土地	1,899,876	1,899,876
その他	828,731	948,984
減価償却累計額	△586,119	△636,881
その他(純額)	242,611	312,102
有形固定資産合計	6,250,127	6,653,446
無形固定資産		
のれん	809,310	802,735
その他	604,677	620,021
無形固定資産合計	1,413,988	1,422,756
投資その他の資産		
投資有価証券	1,017,535	1,231,834
繰延税金資産	435,630	348,318
その他	202,695	231,368
投資その他の資産合計	1,655,862	1,811,521
固定資産合計	9,319,978	9,887,724
資産合計	43,149,656	42,015,751

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,481,565	7,159,199
電子記録債務	11,538,977	9,988,279
未払費用	860,184	788,436
1年内返済予定の長期借入金	350,820	—
未払法人税等	579,533	324,478
賞与引当金	485,450	383,884
役員賞与引当金	123,000	73,531
株主優待引当金	—	68,000
その他	348,933	634,647
流動負債合計	21,768,465	19,420,456
固定負債		
長期預り保証金	14,500	14,800
退職給付に係る負債	9,567	11,647
その他	127,754	87,840
固定負債合計	151,822	114,287
負債合計	21,920,287	19,534,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	621,397	621,397
利益剰余金	19,059,765	20,001,061
自己株式	△1,878	△1,878
株主資本合計	20,679,284	21,620,579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160,704	272,062
為替換算調整勘定	365,289	588,362
その他の包括利益累計額合計	525,994	860,425
非支配株主持分	24,090	1
純資産合計	21,229,368	22,481,007
負債純資産合計	43,149,656	42,015,751

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	61,602,120	57,253,111
売上原価	51,449,517	47,985,481
売上総利益	10,152,602	9,267,629
販売費及び一般管理費	6,375,148	6,744,296
営業利益	3,777,454	2,523,333
営業外収益		
受取利息	9,600	12,531
受取配当金	101,630	109,481
不動産賃貸料	101,968	103,511
為替差益	20,311	28,701
債務免除益	—	70,270
その他	7,922	47,063
営業外収益合計	241,434	371,559
営業外費用		
支払利息	—	5,560
不動産賃貸費用	19,776	24,990
固定資産処分損	5,755	14,747
支払手数料	499	499
その他	3,860	1,501
営業外費用合計	29,893	47,299
経常利益	3,988,995	2,847,593
税金等調整前当期純利益	3,988,995	2,847,593
法人税、住民税及び事業税	1,261,587	914,041
法人税等調整額	△10,190	42,635
法人税等合計	1,251,397	956,676
当期純利益	2,737,598	1,890,916
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	0	△25,772
親会社株主に帰属する当期純利益	2,737,597	1,916,689

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,737,598	1,890,916
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,309	111,357
為替換算調整勘定	46,020	224,757
その他の包括利益合計	56,329	336,114
包括利益	2,793,927	2,227,031
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,793,927	2,251,120
非支配株主に係る包括利益	0	△24,088

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	621,397	17,739,890	△1,878	19,359,409
当期変動額					
剰余金の配当			△1,417,723		△1,417,723
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,737,597		2,737,597
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,319,874	—	1,319,874
当期末残高	1,000,000	621,397	19,059,765	△1,878	20,679,284

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	150,395	319,269	469,664	1	19,829,075
当期変動額					
剰余金の配当					△1,417,723
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,737,597
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	10,309	46,020	56,329	24,089	80,419
当期変動額合計	10,309	46,020	56,329	24,089	1,400,293
当期末残高	160,704	365,289	525,994	24,090	21,229,368

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,000,000	621,397	19,059,765	△1,878	20,679,284
当期変動額					
剰余金の配当			△975,393		△975,393
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,916,689		1,916,689
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	941,295	—	941,295
当期末残高	1,000,000	621,397	20,001,061	△1,878	21,620,579

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	160,704	365,289	525,994	24,090	21,229,368
当期変動額					
剰余金の配当					△975,393
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,916,689
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	111,357	223,073	334,430	△24,088	310,342
当期変動額合計	111,357	223,073	334,430	△24,088	1,251,638
当期末残高	272,062	588,362	860,425	1	22,481,007

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,988,995	2,847,593
減価償却費	845,330	1,048,069
のれん償却額	—	41,864
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,351	2,714
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△119,627	△102,481
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△90,634	△49,468
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	68,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,504	1,772
受取利息及び受取配当金	△111,231	△122,013
債務免除益	—	△70,270
支払利息	—	5,560
有形固定資産売却損益 (△は益)	5,108	12,536
売上債権の増減額 (△は増加)	584,696	861,590
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,404,121	499,872
仕入債務の増減額 (△は減少)	△163,576	△1,938,138
未払費用の増減額 (△は減少)	△139,137	△76,564
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△163,921	390,524
その他	△205,339	143,832
小計	2,020,683	3,564,995
利息及び配当金の受取額	111,231	122,013
利息の支払額	—	△5,560
法人税等の支払額	△1,810,466	△1,153,490
営業活動によるキャッシュ・フロー	321,448	2,527,957
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△434,281	△1,338,319
有形固定資産の売却による収入	2,794	5,577
無形固定資産の取得による支出	△261,535	△210,436
投資有価証券の取得による支出	△60,136	△56,998
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の 取得による支出	△795,168	—
その他の支出	△13,641	△14,254
その他の収入	9,030	2,064
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,552,938	△1,612,367
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△372,321
配当金の支払額	△1,416,602	△974,264
リース債務の返済による支出	—	△52,367
その他	—	70,270
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,416,602	△1,328,682
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,670	75,356
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,636,422	△337,734
現金及び現金同等物の期首残高	8,674,821	6,038,399
現金及び現金同等物の期末残高	6,038,399	5,700,664

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
現金及び預金勘定	6,038,399千円	5,700,664千円
現金及び現金同等物	6,038,399	5,700,664

※2 株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳

前連結会計年度に株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳

株式の取得により新たにWest Coast Aluminum & Stainless, LLCを連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びにWest Coast Aluminum & Stainless, LLC株式の取得価額とWest Coast Aluminum & Stainless, LLC取得による支出(純額)との関係は次のとおりであります。

流動資産	828,286 千円
固定資産	247,421
のれん	809,310
流動負債	△928,034
固定負債	△98,512
非支配株主持分	△24,088
為替換算調整勘定	△125
株式の取得価額	834,256
現金及び現金同等物	△39,088
差引：取得による支出	△795,168

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループの事業は金属事業の単一事業であり、国内においては当社および株式会社AQRが、中国においては上海白銅精密材料有限公司が、北米においてはHakudo USA Inc.およびWest Coast Aluminum & Stainless, LLCが担当しております。各会社はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって当社グループは、販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」、「北米」の3区分を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則および手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更

当連結会計年度より完全子会社ではないWest Coast Aluminum & Stainless, LLCの損益計算書の連結を開始したことから、セグメント別業績をより明確に比較するため、報告セグメントの利益又は損失を従前の「親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失」より「経常利益又は経常損失」へ変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の測定方法に基づき作成しております。

4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	北米	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	58,803,774	—	1,581,716	60,385,490	1,216,630	61,602,120
セグメント間の内部売上高 又は振替高	872,912	—	—	872,912	—	872,912
計	59,676,686	—	1,581,716	61,258,402	1,216,630	62,475,032
セグメント利益又は損失(△)	3,993,811	△126,294	25,935	3,893,452	94,314	3,987,767
セグメント資産	41,547,412	1,886,345	1,691,189	45,124,948	716,009	45,840,957
セグメント負債	20,842,346	1,026,546	199,372	22,068,265	284,616	22,352,881
その他の項目						
減価償却費	817,183	—	26,719	843,903	1,427	845,330
税金費用 (法人税等及び法人税等調整額)	1,217,362	—	10,084	1,227,447	21,770	1,249,217
有形固定資産 及び無形固定資産の増加額	855,032	1,045,153	18,105	1,918,291	310	1,918,601

(注) 「その他」の区分には、Hakudo(Thailand)Co., Ltd.を含んでおります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	北米	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	49,900,815	4,586,195	1,360,550	55,847,562	1,405,548	57,253,111
セグメント間の内部売上高 又は振替高	809,291	—	37,718	847,009	—	847,009
計	50,710,107	4,586,195	1,398,268	56,694,572	1,405,548	58,100,120
セグメント利益又は損失(△)	2,821,237	△97,951	△9,858	2,713,427	141,247	2,854,675
セグメント資産	40,579,875	2,411,462	1,911,529	44,902,867	801,209	45,704,077
セグメント負債	18,849,672	1,806,656	291,175	20,947,503	220,554	21,168,058
その他の項目						
減価償却費	935,294	82,474	27,718	1,045,487	2,582	1,048,069
のれん償却額	—	41,864	—	41,864	—	41,864
税金費用 (法人税等及び法人税等調整額)	931,081	△1,064	1,415	931,432	27,076	958,509
有形固定資産 及び無形固定資産の増加額	1,483,820	4,921	8,594	1,497,335	10,345	1,507,680

(注) 「その他」の区分には、Hakudo(Thailand)Co., Ltd.を含んでおります。

5. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	61,258,402	56,694,572
その他	1,216,630	1,405,548
セグメント間取引消去	△872,912	△847,009
連結損益計算書の売上高	61,602,120	57,253,111

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,893,452	2,713,427
その他	94,314	141,247
セグメント間取引消去	1,228	△7,081
連結損益計算書の経常利益	3,988,995	2,847,593

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	45,124,948	44,902,867
その他	716,009	801,209
セグメント間取引消去	△2,691,300	△3,688,325
連結貸借対照表の資産合計	43,149,656	42,015,751

(単位:千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	22,068,265	20,947,503
その他	284,616	220,554
セグメント間取引消去	△432,594	△1,633,313
連結貸借対照表の負債合計	21,920,287	19,534,744

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
税金費用	1,227,447	931,432	21,770	27,076	2,179	△1,832	1,251,397	956,676

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

当社グループは報告セグメントを地域別のセグメントとしていることから、地域ごとの売上高については、「4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報」をご参照下さい。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以下のため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

当社グループは報告セグメントを地域別のセグメントとしていることから、地域ごとの売上高については、「4. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報」をご参照下さい。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%以下のため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	北米	中国	計		
当期償却額	—	—	—	—	—	—
当期末残高	—	809,310	—	809,310	—	809,310

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	日本	北米	中国	計		
当期償却額	—	41,864	—	41,864	—	41,864
当期末残高	—	802,735	—	802,735	—	802,735

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産	1,869.66円	1,982.14円
1株当たり当期純利益	241.37円	168.99円

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,737,597	1,916,689
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益(千円)	2,737,597	1,916,689
期中平均株式数(株)	11,341,785	11,341,785

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の異動

(1)代表取締役の異動

該当事項はありません。

(2)取締役の異動

該当事項はありません。